

「IT を活用したヘルスケアの高度化技術」

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会では、下記の要領にて講演会を開催致します。
今回は産総研のIT技術に関する研究とそのヘルスケア等への応用開発等の研究の紹介をさせていただきます。
皆様のご参加をお待ちしております。

記

◆日時：平成27年12月8日（火）13：00～16：45

◆場所：名古屋駅前イノベーションハブ 会議室

（名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター 15階）

◆定員：35名

◆参加：協会会員及び公設機関等に属する方

※席に余裕がある場合は一般参加も受付いたします。（無料）

裏面申込書を FAX でお送りいただくか、電子メールにて出席される方の氏名、勤務先、所属を明記の上、下記事務局アドレスへ送信下さい。

■講演会スケジュール：

13:00－「脳波のリアルタイム解読による科学的 "テレパシー"技術の開発

～難病患者の意思伝達支援からニューロマーケティング応用まで～

産総研 人間情報研究部門 ニューロテクノロジー研究グループ

研究グループ長 長谷川良平

要旨：我々の研究グループでは、脳波インターフェース装置「ニューロコミュニケーター」を開発中である。
本講演では、この装置のハイテク福祉機器としての臨床応用や、脳情報に基づく感性評価サービス構築など
新産業創出に向けた取り組みを紹介する。

14:00－「ライフサイエンス・イノベーションを加速する3D触力覚技術」

産総研 人間情報研究部門 人間環境インタラクション研究グループ

主任研究員 中村則雄

要旨：本技術は、「圧覚」「触覚」「力覚」の三原触を実現する世界初の3D触力覚技術です。まさにそこに
実体があるかのような「モノ」の存在感や材質感により、デジタル体感が可能なウェアラブル端末、遠隔医
療・手術シミュレータ、リハビリ、ナビゲーション、技のアーカイブ・伝承において日本の強みを活かし
ます。

15:00-15:15 休 憩

15:15－「適応学習型画像認識技術による医療診断支援の高度化」

産総研 人工知能研究センター 人工知能応用研究チーム

主任研究員 野里博和

要旨：人工知能研究センターでは機械学習に基づく画像認識技術をコア技術として有しており、これを医療
診断に展開しています。講演では、画像診断への応用事例を中心に機械学習による診断支援についてご紹介
したいと思います。

16:15－ 総合討論、名刺交換

（16:45 終了予定）

【お問合せ】

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局（名古屋駅前イノベーションハブ内）

TEL: 052-583-6454 E-mail: aist-chubu-kyokai-ml@aist.go.jp

【会場案内】

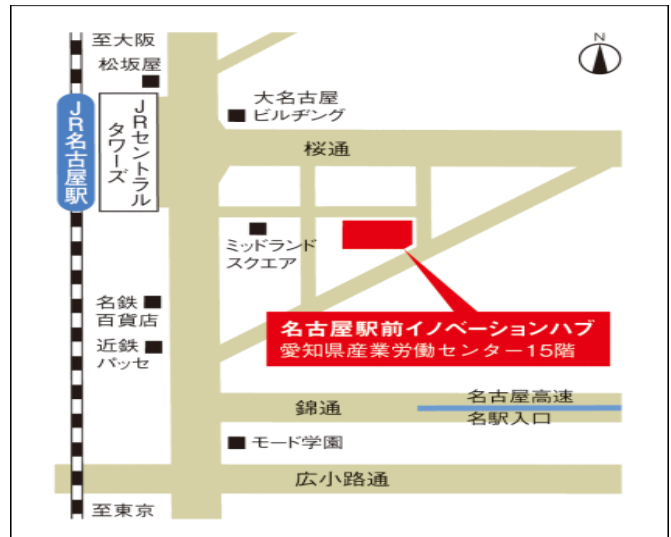
名古屋駅前イノベーションハブ

TEL : 052-583-6454 FAX : 052-583-6462

住所 : 〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38
愛知県産業労働センター 15階
(ウイंकあいち)

※ 名古屋駅より徒歩5分



産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 平成27年度 第2回研究会

「ITを活用したヘルスケアの高度化技術」

(平成27年12月8日)

参加申込書

FAX : 052-583-6462

氏名 (代表者)		参加者数	名
勤務先			
部署名		役職	
住所 (連絡先)	〒	TEL ()	—

※本申込書に記載される情報につきましては、個人情報保護法のもとに適切に管理し、本目的以外への転用は行ないません。